

「医療放射線防護の国内実態に関する研究」に対するご協力のお願い

このたび、下記研究について、国立保健医療科学院研究倫理審査委員会の承認ならびに院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、研究対象者への新たな負担は最小化し、研究対象者のプライバシー保護については最善を尽くします。

研究の対象となる皆さまのうち本研究への協力を望まれない方は、その旨を研究責任者の山口一郎宛に連絡いただきますようお願いいたします。

1 対象となる方

2024(令和 6)年度と2025(令和 7)年度に、本院において実施された短期研修「医療放射線の適正管理に関する研修」を受講された、すべての方を対象とします。

2 本研究の目的と方法

(1) 目的

保健所での医療機関への立入検査等の業務の課題を把握し、効果的に業務が遂行できるような提言を提示することを目的としています。

(2) 方法

対象となる方へ、調査へのご協力の意向を確認します。調査への協力が得られた場合は、日本診療放射線技師会の協力を得て1時間程度のグループ・インタビューを行います。

3 協力をお願いする内容（研究に利用する試料・情報の項目）

保健所での医療機関への立入検査等の業務現場での課題を調査し、課題を解決する方策として第三者機関との連携の実現性を探ります。

4 試料・情報を利用する者の範囲

インタビュー調査は科学院の研究者二人（山口一郎、茂呂田孝一）で行います。インタビュー調査で入手した情報は匿名化し、研究報告書や研究論文に反映されます。匿名化したデータは科学院が利用するGakuNin RDM内に保存されます。

5 研究に用いる試料・情報の利用開始予定日

2026（令和8）年4月1日

6 研究責任者

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。業務上のご相談にも応じるようにしております。

国立保健医療科学院 生活環境研究部

特任研究官 山口一郎

〒351-0197 埼玉県和光市南2-3-6

e-mail : yamaguchi.i.aa@niph.go.jp

TEL : 048-458-6259

FAX : 048-458-6270